

生の環境崩壊

平成20年12月15日

日本ALS協会

会長 橋本 操

懇談会目的

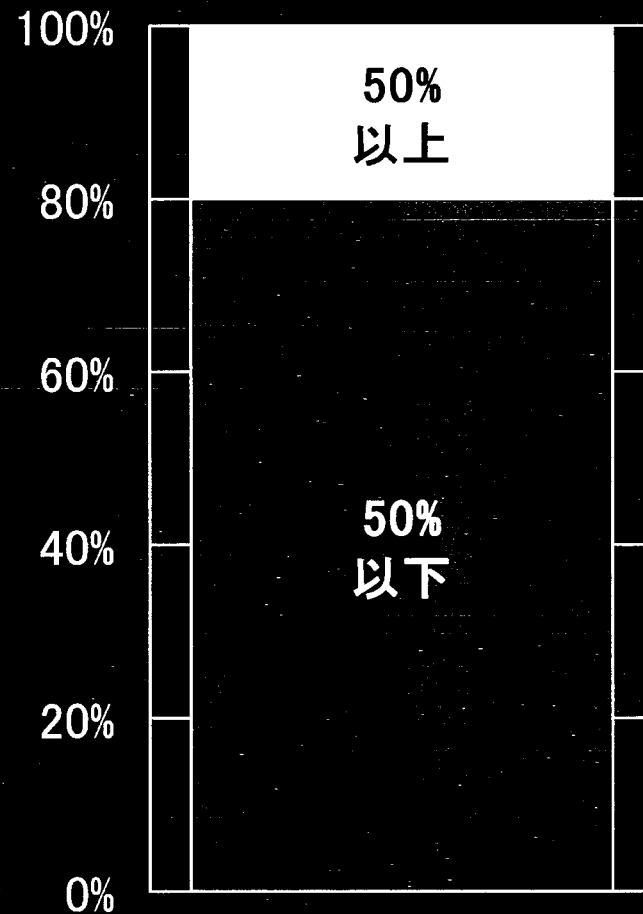
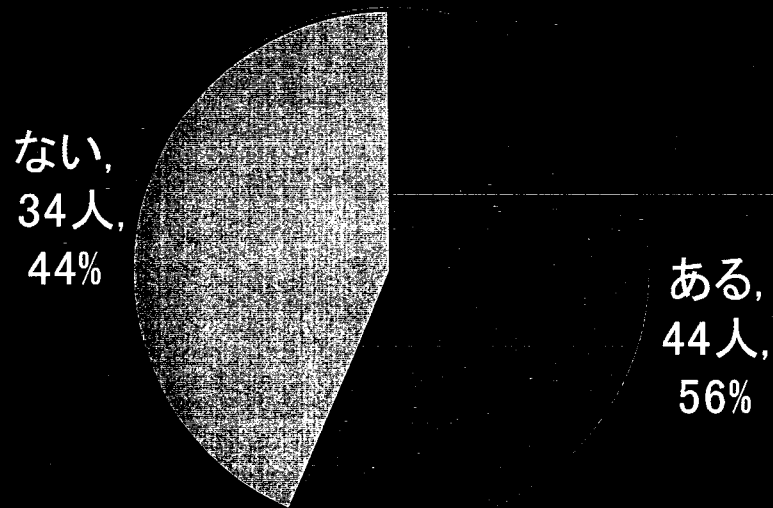
を尊重した
望ましい終末期医療のあり方検討

できるか

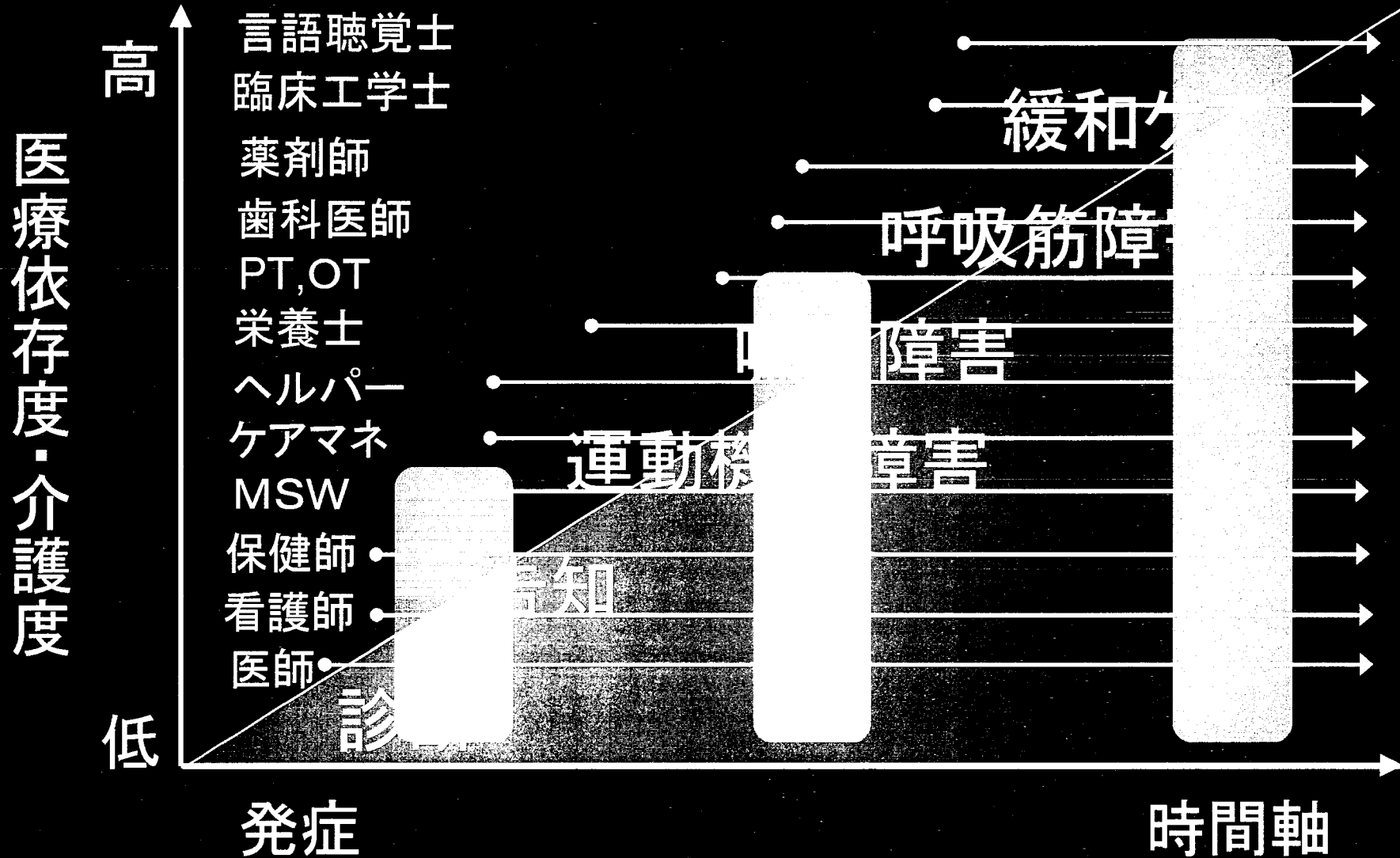
医療・保健・福祉関係者の対応・言動への不満

不満を感じた人のうち、相手へ自分の本音を何割位伝えることができたか

不満を感じた割合



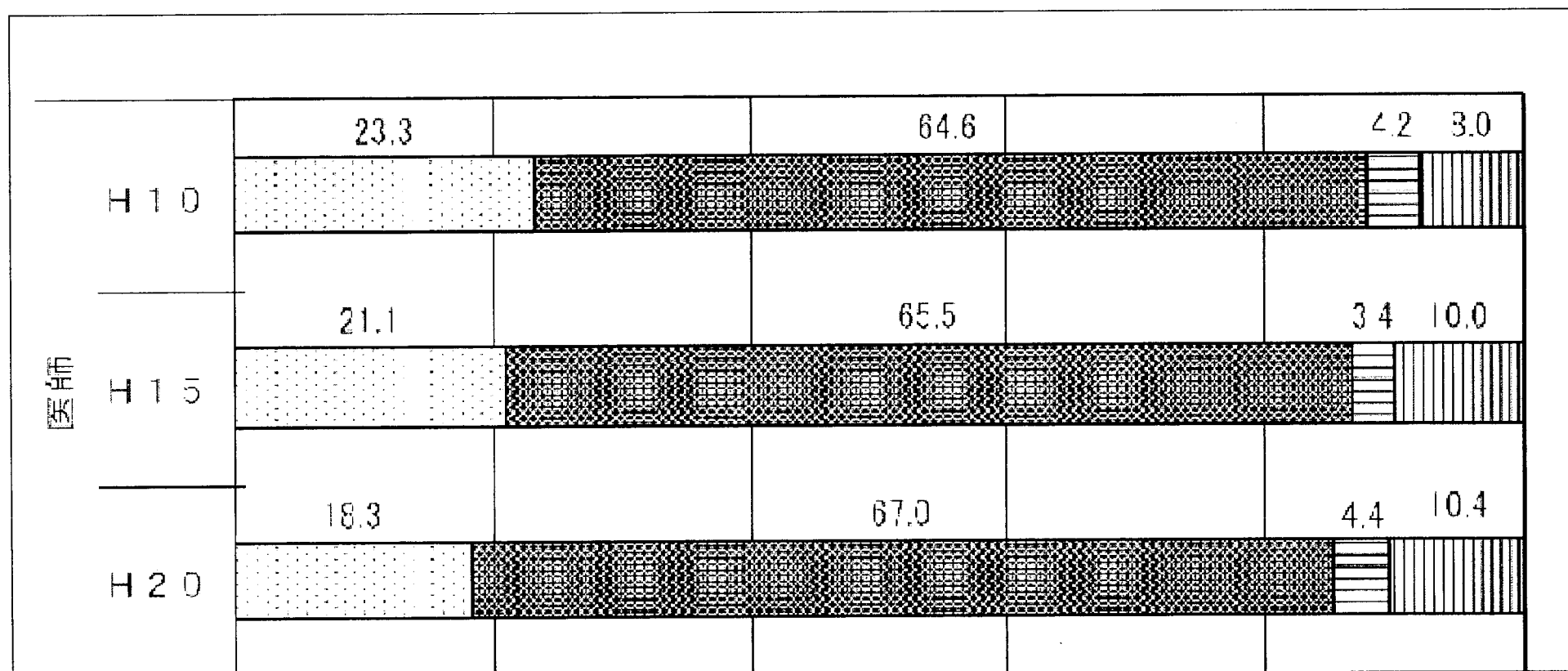
経時での課題



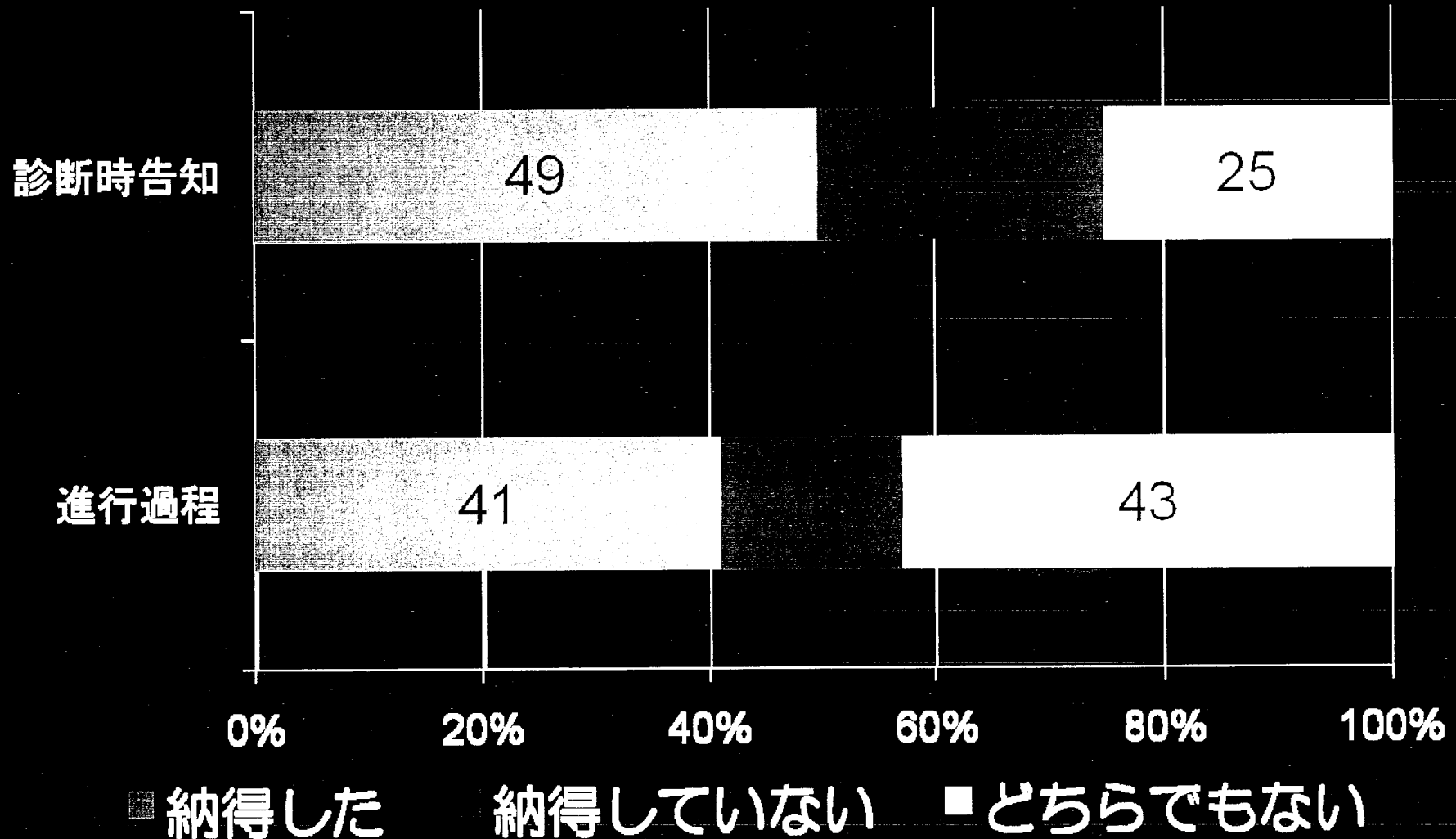
「納得」 — 医師の視点 —

【(医療従事者) 問7】

あなたは病名や病気の見通しについて、患者（入所者）や家族が納得のいく説明ができていると考えていますか。(〇は1つ)



「納得」—患者の視点—

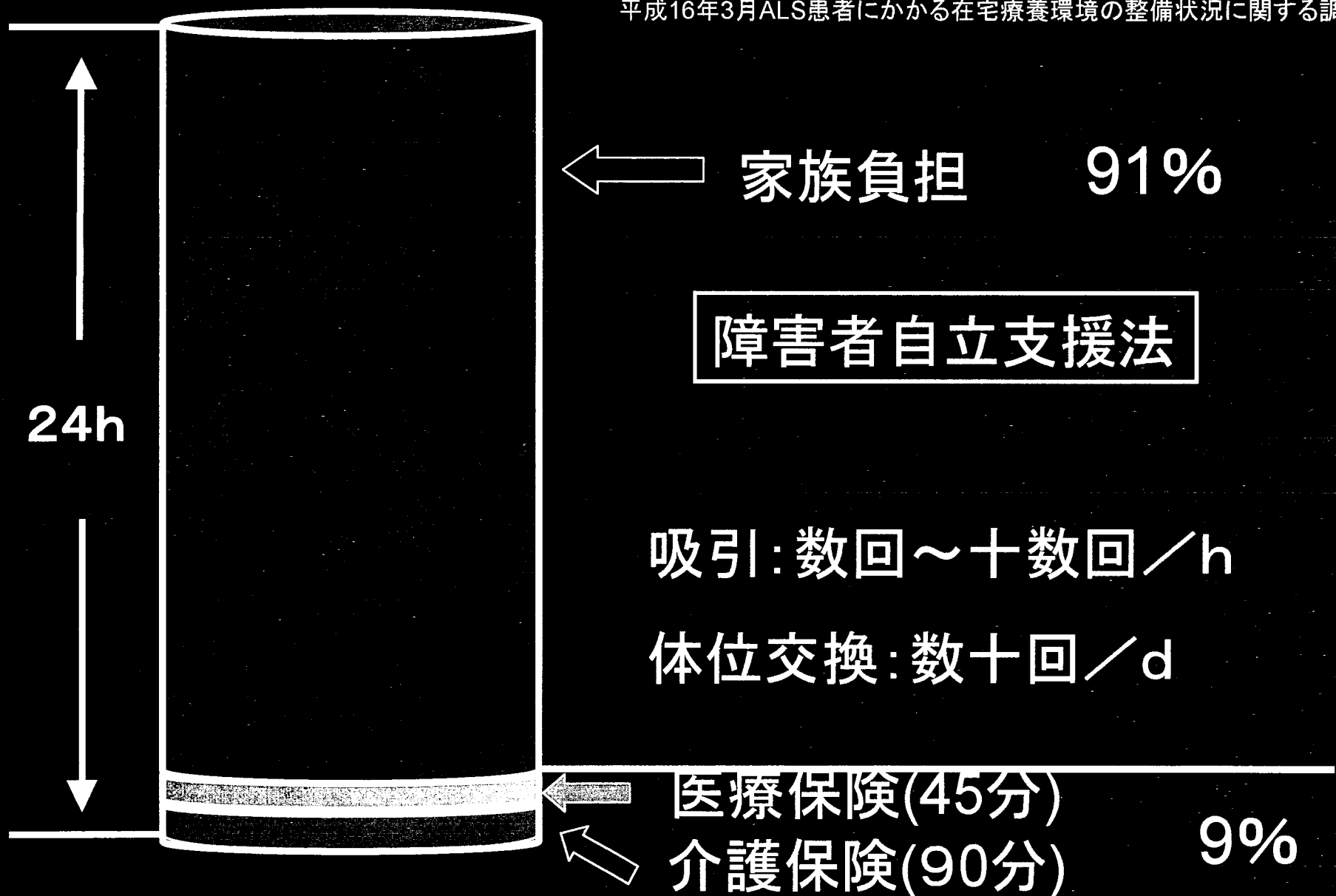


療養環境の崩壊

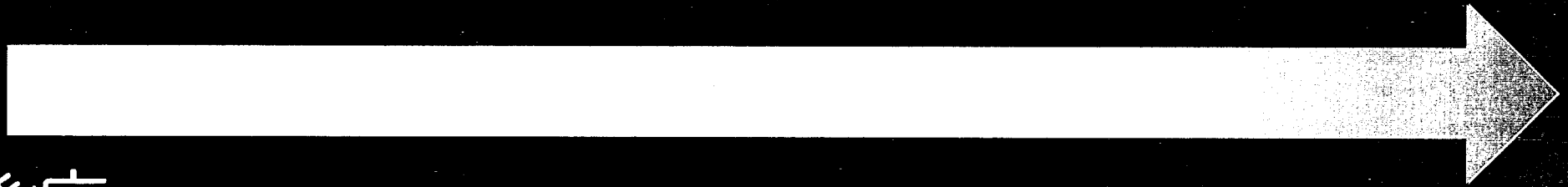


在宅介護の脆弱さ

平成16年3月ALS患者にかかる在宅療養環境の整備状況に関する調査研究



政策優先順位は

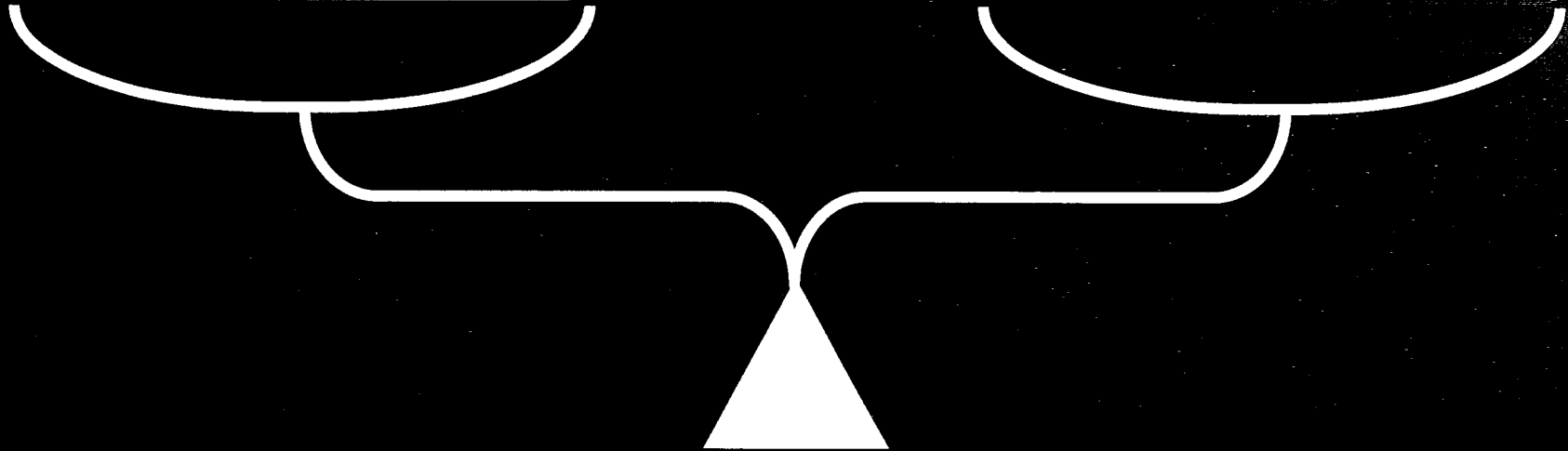


発症

本音・納得・環境崩壊

生の
環境整備

環境整備



あるALS療養者の場合

- 60歳
- 一人暮らし(独居)無職
- 身障手帳1級、四肢麻痺
- 要介護度3(6月)
→要介護度5(11月)
- できれば治療を続けて生きていきたい
- 長期入院先がない
- 「早く一筆書くように」と言われて悩んでいた

